

プラザ通信

あんなにこ

『まちづくり市民交流フェスタ』を開催しました

プラザで学び、活動している個人・グループの皆さんの日頃の学習成果の発表や体験を通して、新たな活動のきっかけとなることを目的に、まちづくり市民交流フェスタを、9月9日（土）、10日（日）の2日間にわたって開催しました。

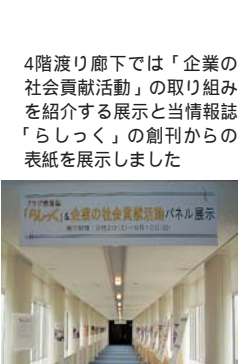
人材バンク登録者による発表会では、琴やハワイアンなどの演奏や講演会など、体験コーナーではパルンアートやお手玉作り、救急法体験などが実施され、子どもからお年寄りまで多くの方が楽しめました。

その他、「NPO法人シニアネットひろしま」の協力により、パソコンを使ったカット絵や缶バッジづくり体験、3階フリースペースでは市民活動や生涯学習に関する相談会を実施しました。期間中は、4階ギャラリーや5

んな交流

こんにちは！
プラザ通信です。
まちづくり市民交流プラザのいろいろな話題や情報をお届けに上がりました。

階研修室において高齢者作品展「達人たちの夢」が同時開催されにぎやかな2日間となりました。来年度は、プラザ開館時期の5月に、より多くの団体・グループにご参加いただき、一層パワーアップしたフェスタを開催したいと考えていますので、皆さまの協力をよろしく願います。



4階渡り廊下では「企業の社会貢献活動」の取り組みを紹介する展示と当情報誌「らしっく」の創刊からの表紙を展示しました



1階ロビーでの人材バンク発表会。多くの方に人材バンクを知っていただきました

参加者募集

広島市立大学国際学部では市民企画による公開講座をまちづくり市民交流プラザと共催して開催します

公開講座実施までのながれ
市立大学国際学部は、これまで「持続可能な社会を築くために」を統一テーマに、まちづくり市民交流プラザで3年連続講座を行ってきました。

今年には「市民との対話」をコンセプトに、これまでの講座をさらに発展させ、「市民とつくる公開講座」を計画。今年6月、市民交流プラザとの共催で「グローバルゼーション」と「ローカリゼーション」に関する講座の企画を募りました。

その結果、27件の企画が寄せられ、書類選考の後に面談を行い、8月に5件の案を採択しました。そして、10月6日、市立大学にて国際学部公開講座担当教員と企画提案者の初の企画会議を行うに至りました。



企画会議の様子

国際化とは何か	国際化の中の企業と市民、そして地域社会	世界へ向けて開かれる実践——フェアトレードの可能性をめぐるワークショップ	パネルディスカッション——世界に開かれた広島へ向けて
▼場所〓北棟6階マルチメディアスタジオ	▼受講料〓無料、ただし4回連続聴講することが前提です。	▼申込方法〓12月22日（金）までにハガキ、ファクス、Eメールにより申込む。	▼申込・問合せ先〓市立大学事務局

1月28日(日)	1月27日(土)	1月26日(金)
16:30～17:00	13:30～17:00	19:00～21:00
講座のふりかえり	コーディネーターの基本スキル——相談活動の基本と演習——	ボランティアって何？——よりよいコーディネーションに向けて——
	コーディネーターの基本スキル——相談活動の基本と演習——	コーディネーターとは？
	しつかりニーズを受け止めるために——コーディネイト事例から学ぶその1——	魅力あるプログラムづくりと効果的情報発信に向けて——コーディネイト事例から学ぶその2——

まちづくり市民交流プラザ
平成19年度まちづくり市民交流フェスタ参加団体を募集します
来年度開催する「まちづくり市民交流フェスタ」に参加していただく、広島市域で生涯学習やボランティア・市民活動などに取り組んでおられる団体・グループの皆さんを募集します。

「自分たちの活動を広げたい、知ってほしい」、他の団体やグループとのネットワークを広げたい、「スタッフを募集したい」など、この機会を利用して、広く市民の皆さんに伝えてみてはいかがでしょうか。

【開催予定日】
平成19年5月19日（土）、20日（日）

【募集内容】
活動紹介などの展示、発表、体験、ワークショップやシンポジウム、上映会など

【申し込み方法】
公民館、プラザ等に設置している所定の申込用紙に必要事項を記入し、1月31日（水）までにプラザへ郵送、FAX、または持参

【募集団体数】
・展示〓10団体程度
・その他〓10団体程度
（応募多数の場合は選考）

同教務学生支援担当国際学部公開講座係
（〒731-3194 安佐南区大塚東3-4-1） ☎082-830-1504 ☎082-830-1823
Eメール：kouka@office.hiroshi-nacuc.jp

まち・くらしを豊かにするキーパーソン ボランティアコーディネーター養成講座【基礎編】

ボランティア活動の発信・受け入れ・調整を担うボランティアコーディネーターの基本的知識や技術を習得し、現場で即役立つ実践力を身につけます。

『社会貢献活動研究会』を開催

9月6日、まちづくり市民交流プラザにて第61回「企業等社会貢献活動研究会」を開催しました。研究会は、市民・企業・行政による協働のまちづくりを進めるため、企業、マスコミ、関連団体、行政が社会貢献に関する情報交換や活動促進、協働を図る場として平成10年（1998年）2月に発足しました。

市民交流プラザも、開館した平成14年（2002年）から事務局として参加しています。現在、17社3団体で構成しており、年4回程度の例会をもち、社会貢献活動に関する情報交換などを行っています。

今回の研究会では、市社会福祉協議会ボランティア情報センターから、体験・発見！ほっとけん!!!と題し、福祉活動体験プログラムを職場研修に取り組みモデル事業の話題提供、ひろしまNPOセンターから、企業寄付の促進やNPO活動の担い手とのマッチングなど、中間支援組織を通じたNPO支援モデル調査への協力依頼などがありました。

今後も平成15年（2003年）に行った意識アンケートをもとに『情報収集の場』『異業種交流の場』を中心とした企業間の情報交換や相互理解のための「ゆるやかなネットワーク機関」として継続的に実施していく予定です。

『ファシリテーター養成講座』開催中

さまざまなまちづくり活動の場面で役立つファシリテーション（会議進行・促進）技術を身につけるための全8回の講座が9月27日にスタートしました。

1回目は、ファシリテーションの概要と感覚をつかむことをねらいに、講師・和田崇さんの講義や実技を交えて実施。2・3回目は、「聴く」「話す」をテーマに講師・吉橋久美子さんのファシリテーションのもと、グループワークを中心に体験学習をしました。

この講座は、昨年度まで3カ年にわたって「まちづくり学校」として実施してきたもので、今回は、この「まちづくり学校」を修了したメンバーを中心に結成された『まちづくりファシリテーターズ』が、参加者の先輩という立場で、グループワークでのファシリテーターを担うなど、全面的に協力してくださっています。

講座は来年の2月まで続きます。修了後は、参加者がファシリテーターとしてさまざまな場で活躍されることが期待されますね。



「聴く」をテーマにしたグループワークでのひとこま

など、生涯学習に関するさまざまな相談にお答えします。

▼日時〓1月27日（土）午後2時～4時（相談時間はお一人30分程度です）

▼場所〓南棟1階ロビー

▼相談員〓SGネットきらめき

▼参加費・申込〓不要

IT個人学習支援

自由にパソコンに触れ、インターネットなどが体験できます。会場にはITボランティアの方がいらつしやるので、質問や相談もできます。

講習会ではありません。また、パソコンの持込はできません。

▼日時〓12月3日から17日まで2月4日から25日までの毎週日曜日 午後1時30分～4時30分

▼場所〓北棟6階マルチメディア実習室

▼参加費・申込〓不要



前年の講座の様子

市民活動なんでも相談会

市民活動、NPOに関する運営やPR等に関する相談会を、専門家を招いて実施します。

▼日時〓毎月第3土曜日 午後2時～4時（相談時間はお一人30分程度です）

12/16、1/20、2/17、3/17

▼場所〓南棟1階ロビー

▼相談員〓ひろしまNPOセンター

▼参加費・申込〓不要

生涯学習なんでも相談会

社会人入試や社会人の大学活用

このコーナーの申込・問合せは

まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
☎545-3911 ☎545-3838
【E-mail】 m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp
【URL】 http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/
内容が一部変更となる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

名人達人



廃品である発砲スチロールから、いろいろな物を作りました



廃材とプルトップで作った「クワガタ」



リサイクル工作指導

田島勇さんは、もと木型師。「何かを作ること」が大好きで、若いころから近所の子どもたちを集めて、工作教室を開いていました。「もともと、うちの子の宿題が原因なんです。夏休みの宿題で工作をするから手伝ってほしいと言われた時、ついでだからと近所の子どもたちを集めて教室のようなことを始めたのがきっかけです」と田島さん。仕事の合間をぬって、地元の集会所で工作教室を開いていました。が、7年前定年退職して「新しいことを学びたい」と考えていた時、広島市が環境サポーター養成講座を開講。早速受講し、環境について学びました。そのことをきっかけに、田島さんは工作に



地元の小学生を対象に、学年ごとに夏休み工作教室を開催

サイクルの発想を取り入れることにしました。廃材や牛乳パック、空き缶のプルタブなどを材料に工作教室を開催したところ、大好評だったそう。それからは工作の材料集めに子どもたちと一緒に川の掃除をするなど、リサイクルと工作が一緒に行えるような講座を心がけています。

田島さんは工作教室にやってくる子どもたちへ、「顔を見て大きな声であいさつをしよう」と呼びかけています。また、譲り合いの精神を身につけてもらうため、道具は人数より少なめに準備。「みんなで使う」「ちよっとだけ我慢する」という心を自然に学習できるように配慮しています。田島さんは自宅の裏手に工房を作り、精力的に創作活動や指導を行っています。

たじま いさむ
田島勇さん

まちづくりボランティア人材バンクには、さまざまな分野の達人が登録しています。地域活動やまちづくりのお手伝いしてくれる達人たち。今回は、橋本操さんと田島勇さんをご紹介します。

まちづくりボランティア人材バンク



ビー玉遊びは、特に男の子に人気です



橋本さんの指導を受けながら、コマを作る子どもたち。「上手にできるかな？」



オモチャの歴史・伝承遊び

橋本操さんは、子どもたちに「昔の遊び」を伝承しています。もともと、骨董品収集が趣味だった橋本さん。ブリキのおもちゃなどを、個人的に集めていました。しかし、「飾るだけでは、おもしろくない。使ってもらわないと、もったいない」と考え、平成5年（1993年）に安芸郡熊野町でおもちゃの資料館を開館しました。来館する子どもたちに、昔のおもちゃについて知ってもらおうと、コマやけん玉、メンコやビー玉などの遊び方を教えたのが、活動の始まりだったそうです。現在の子どもたちは、体を動かして遊ぶことが少なくなっている上、保護者世代も、メンコやコマなどで遊んだ経験がないため、「昔の遊び」を教えることができません。「誰かが伝えないと、昔の遊びを残せない」と感じた橋本さんは、公民館を拠点に「昔の遊びの伝承活動」を始めました。

児童館や小学校、公民館などで指導をする中で、一番の人気はコマ回し。コマも自分たちで作るため、完成した喜びもあって、遊ぶ楽しさは倍増です。「昔の遊びは健康的だし、仲間づくりにもなる。工夫して遊ぶことの楽しさを知ってもらいたい」と橋本さん。子どもたちが「コマの名人」と呼ばれることが、やりがいにつながっていると言います。また有志を募って、紙芝居みなみ座も結成。地域の昔話や伝説を題材にした紙芝居を作り、子どもたちに披露しています。



コマ回しは、「誰のコマが長く回るか」の競争が一番盛り上がりやすい

はしもと みさお
橋本操さん

Information

ボランティア人材バンクでは、「仕事や学習、趣味などで得たノウハウを生かして、ボランティアで依頼団体に助言や指導、さらには技の披露などを行う人」を登録しています。

紹介申込・登録申込などの問合せは…

まちづくり市民交流プラザへ
☎ 545・3911
545・3838

日時	内容
12月23日（土・祝）	「子どもも大人も楽しめる 子ども向けパネルシアター＆おしぼい」やまなみさん 阿部頼繁さん
1月27日（土）	「津軽三味線の調べ」下原秀次郎さん 他 「琴と尺八の演奏」西本恵子さん
2月24日（土）	「ギターで綴る昭和の名曲シリーズ」西田元一さん
3月24日（土）	「転倒・骨折予防体操」Come Comeの会

まちづくり人材バンク
発表会

日時 毎月第4土曜日
午後2時～4時

場所 南棟1階ロビー

参加費 無料



グループで活発に意見交換

人材バンク交流会
『人材バンク活性化に向けて活発に意見交換！』

10月21日、登録者約40名が出席して第5回人材バンク交流会が開催されました。過去3年間の利用実績の報告と人材バンク活性化委員会からの活動報告を受け、5つのグループに分かれて「利用促進のための取り組み」について活発な意見交換が行われました。

利用数は増加しているが利用団体や内容に偏りが見られ、PR活動の充実が重要な課題であることから、「メディアの活用」「団体のニーズ把握」「他団体や登録者同士の連携」など様々な意見やアイデアが出されました。

また、この度19名の方が人材バンク活性化委員会のメンバーに選出され、今後は交流会での意見をもとに、月1回開催する委員会において活性化の取り組みを具現化していくこととなります。

らしつく 情報の森

生涯学習

参加型学習プログラムによる
楽しい子育て学習会 **開催間近**

やがて親になる人、子育て真っ最中の人、孫育てや地域の子育てで力になりたい人など、お気軽にお集まりください。

▼日時 12月9日(土) 午後1時から4時10分(12時30分受付) ▼場所 広島県立生涯学習センター(広島市東区光町二丁目14) ▼内容 1. 講演「今なぜ『家庭教育』か」講師 広島大学大学院教授 浦光博さん 2. 子育て学習ワークショップ(自他の子育てを学びあう中で、自ら気づき、学べる参加型学習です) ▼参加費 無料 ▼申込・問合せ 広島県立生涯学習センター ☎08222629129 ▼その他 託児あり(先着10名程度) 希望される方

イベント

ヒップホップダンス公演
RHYTHM WALKER 2
DANCE SHOW CASE **開催間近**

ストリートダンスに世界中の色々なダンスを織り交ぜたヒップホップダンスです。幼児から大人まで幅広い年齢層で活動しており、年に1度定期公演を開催しています。今回はゲストダンサーも迎え、オールドスクールヒップホップからニースクールヒップホップまで、1970年代から現代の音楽を、多彩なダンスで表現します。

▼日時 12月10日(日) 午後6時30分開演(午後6時開場) ▼場所 アステールプラザ中ホール ▼入場料 前売 2000円 当日 2800円 ▼問合せ RHYTHM WALKER 主宰 竹広さん ☎090・1333・0501

アートルネッサンス2007
—しあわせなひととき—

今回で6回目を迎える、障がいのある人の芸術作品展です。県内や中国地方より集まった選りすぐりの作品たちです。オリジナルティ

は、申込時に必ず電話でご相談ください。



昨年はピアノとピアノの演奏でオープニングを飾りました

まちづくり交流ウォーク

出汐 旭町コース
▼日時 12月16日(土) 午前10時〜午後3時頃(現地解散) ▼集合 午前9時50分 サティ段原 広島駅 八丁堀コース
▼日時 1月20日(土) 午前10時〜午後3時頃(現地解散) ▼集

合 午前9時50分 JR広島駅南口広場
交流プラザ 縮景園コース
▼日時 2月17日(土) 午前10時〜午後3時頃(縮景園解散) ▼集合 午前9時50分 まちづくり市民交流プラザ
土橋 西区役所コース
▼日時 3月17日(土) 午前10時〜午後3時頃(現地解散) ▼集合 午前9時50分 土橋電停西のコンビニ前

●参加費 いずれも無料
●定員 各先着30人
▼申込 名前・連絡先を「広島市観光アシスタント協会 まちづくり交流ウォーク」係へ ☎881・0877 ☎545・3838 詳しくは、まちづくり市民交流プラザ1F情報コーナー配布チラシまたはホームページでご確認ください。 http://www.hiroshimaguide.jp/walk/

「魅惑の映画音楽第7回 魅惑の映画音楽で過ごすクリスマス」
アンケートによるリクエスト特集

気軽に楽しめるコンサートをめざして始めた「魅惑の映画音楽」シリーズです。おかげさまで、7回目を迎えることができました。映画とその音楽のお話を交えたヴィオラとピアノの生演奏です。お客様からのアンケートをもとにリク

エスト曲を解説と共にクリスマス音楽もあわせてお届けします。クリスマスならではのお楽しみ満載で、恒例のじゃんけん大会もあります。

司会に、サロンシネマ・シネマインの桑原由貴さんを迎え、今年公開された映画の総括もお話ししていただきます。黄金時代の映画音楽をお楽しみください。

▼日時 12月16日(土) 午後6時〜 ▼場所 西区民文化センター2階スタジオ ▼演奏とお話 ガルボ(ヴィオラ 沖西慶子)(ピアノ 長沼靖子) ▼入場券 500円 ルーエぶらじる、NHK文化センター、サロンシネマ、シネマインにて発売 ▼問合せ ガルボ ☎832・2160 ホームページ(パソコン) http://www.016uppo-so-net-ne.jp/viola/ (携帯) http://www.d1-1friends.st/index.php?n=gabo520



今年4月に開催したコンサートの様子

「2007年もみじこニユー
ヤークンサート」開催

もみじ銀行では、新春恒例「もみじニユーヤークンサート」を開催します。このコンサートは、地域文化の向上と地元交響楽団の支援を目的として昭和60年から毎年開催し、今回で23回目を迎えます。

▼日時 1月12日(金) 午後6時30分開演(午後6時開場) ▼会場 広島厚生年金会館 ▼内容 外山雄三「管弦楽のためのラプソディ」・滝廉太郎「花」・津軽じょんがら節(木乃下独奏)ほか ▼出演 指揮 金聖響 三味線 木乃下真市 管弦楽 広島交響楽団 ▼入場料 指定席 3500円・自由席 2500円(ペア券 4000円) ▼問合せ もみじ銀行広報室 ☎241・3043

講座 セミナー

広島県労働大学

企業や労働者を取り巻く雇用環境の変化や、労働市場の新たな動き・課題について知識を深めるための講座です。

▼テーマ 「我社の人事制度」・「管理職への役割等級制度・役割給の導入」
▼日時 広島会場 12月14日(木)・福山会場 12月19日(火) 午後2時30分〜4時30分 ▼会場

募集

広島市社会福祉協議会 広報紙「ファイナルブックレット」の公設施設および企業の設置協力募集

より多くの市民の方々に、ボランティア活動や福祉を身近に感じ、知ってもらったための広報活動にご協力ください

▼募集内容 広島市社会福祉協議会が発行する『市社協通信』や『ボランティア情報センターNEWS』などの広報紙



広報誌をファイリングした「ブックレット」

をファイルした「ブックレット」の設置に協力いただける公共施設や企業を募集 ▼募集期間 随時 ▼問合せ 広島市ボランティア情報センター (〒730-0052 中区千田町1-9-43 広島市社会福祉センター内) ☎544・3399 ホームページ http://www.shakyohiroshima-city.or.jp/

市民交流プラザでは ひろしま市民活動支援情報システム「ひろしま情報aネット」掲載情報を募集しています！

この情報ネットは、生涯学習・まちづくり・ボランティア・NPO等の市民活動を支援するもので、市民活動・ボランティア活動を始めた方、活動を広げたい方、さまざまなイベント、講座、研修に参加したい方のための情報を掲載しています。

この情報ネット充実のため、掲載したい情報がありましたら、ぜひお寄せください。

▼募集内容 生涯学習・まちづくり・ボランティア・NPO等に関する「イベント」「講座・研修」

▼募集 情報 以下の情報については掲載できません
・営利活動を目的としている場合
・宗教の教義を広め、儀式的行事を行い、信者を教化育成することを目指す目的としている場合
・政治上の主義を推進し、支持し、

助成

マツダ財団 第23回市民活動支援募集

青少年の健全な育成のための民間の非営利活動を支援します。
▼募集内容 対象は概ね6〜24歳までの青少年。特に子どもたちの参画度の高い活動や創意工夫を育

またはこれに反対することを主たる目的としている場合や、特定の公職の候補者もしくは公職にある者または政党を推薦し、支持し、またはこれらに反対することを目的としている場合
・その他、ひろしま情報aネットの目的に反する場合
▼申込方法 チラシ等がありまして直接持参またはファクス・Eメールで受け付けます。
▼掲載時期 内容の確認が済み次第公開します。
開催日等が近い情報については掲載できない場合があります。
▼申込・問合せ 先 まちづくり市民交流プラザ 〒730-0036 広島市中区袋町6-36 ☎545・3911 ☎545・3838 Eメール m-plaza@hironachicity.hiroshima.jp 情報aネット http://www.a-net-shimincity.hiroshima.jp/

てる活動、地域での様々な支え合い活動、学校5日制を活用するプログラム、学校と地域が連携する活動等を期待しています。なお「青少年を支援する方々の活動」も含まれます ▼募集地域 広島県、山口県 ▼支援期間 平成19年4月1日〜平成20年3月31日の1年間 ▼支援金 1件当たり10〜50万円(総額750万円) ▼支援金の使途 行事・催事費用・備品費・出版費用・その他 応募金額に占める「旅費交通費」の割合は原則として30%以内で設定のこと ▼応募方法 所定の用紙により応募(本財団推薦依頼機関からの推薦が必要) ▼申請書 マツダ財団のホームページからダウンロードも可能 ▼応募締切 平成19年1月16日(火) 必着 ▼支援決定・通知 選考委員会において選考の上、本財団理事会にて決定。選考結果は平成19年3月下旬に応募者ならびに推薦者に文書で通知します ▼支援金の支払 活動予定に合わせた年度内の希望の時期 ▼申込・問合せ (財)マツダ財団事務局 (〒730-08670 安芸郡府中町新地3-1 マツダ(株)内) ☎285・4611 ☎285・4612 Eメール mzaidan@mazda.co.jp ホームページ http://mzaidan.mazda.co.jp/



いい情報は
しっかり活用
しちゃい